

広報とやま 令和5年(2023年)1月5日号掲載

くらしの情報あれこれ

電子レンジで加熱するときは、食品や容器に注意しましょう



【相談例】

- ①サツマイモを容器に入れて加熱したが、まだ固かったので再度自動ボタンを押して加熱し、その場を離れた。戻ると部屋中が煙だらけになっていた。
- ②レトルトカレーを食べようと思い、外箱ごと温めたら発火し、外箱が燃えてしまった。当該商品の包装は電子レンジ対応ではなかった。

【アドバイス】

- 根菜類など水分が少なめの食品は、急速に加熱が進み、煙が出ることがあります。手動で加熱時間を短めにし、その場を離れず様子を見ながら加熱しましょう。
- レトルト食品や冷凍食品は、アルミ包装など電子レンジに対応していない包装の場合もあります。注意書きの表示を必ず確認してください。また、容器に入れて加熱する際も、対応の容器であるかを確認しましょう。
- 食品カスや汚れは、発煙・発火の原因になります。庫内はこまめに清掃しましょう。万が一、発煙・発火した際は、すぐに動作を停止させ、電源プラグを抜き、扉を開けずに火が収まるのを待ちましょう。

相談受付時間 (月)～(金) 10:00～17:30 (電話相談は9:00～17:30)

※(祝)、年末年始およびCiC休館日は除く。

お問い合わせ 消費生活センター 電話:443-2047